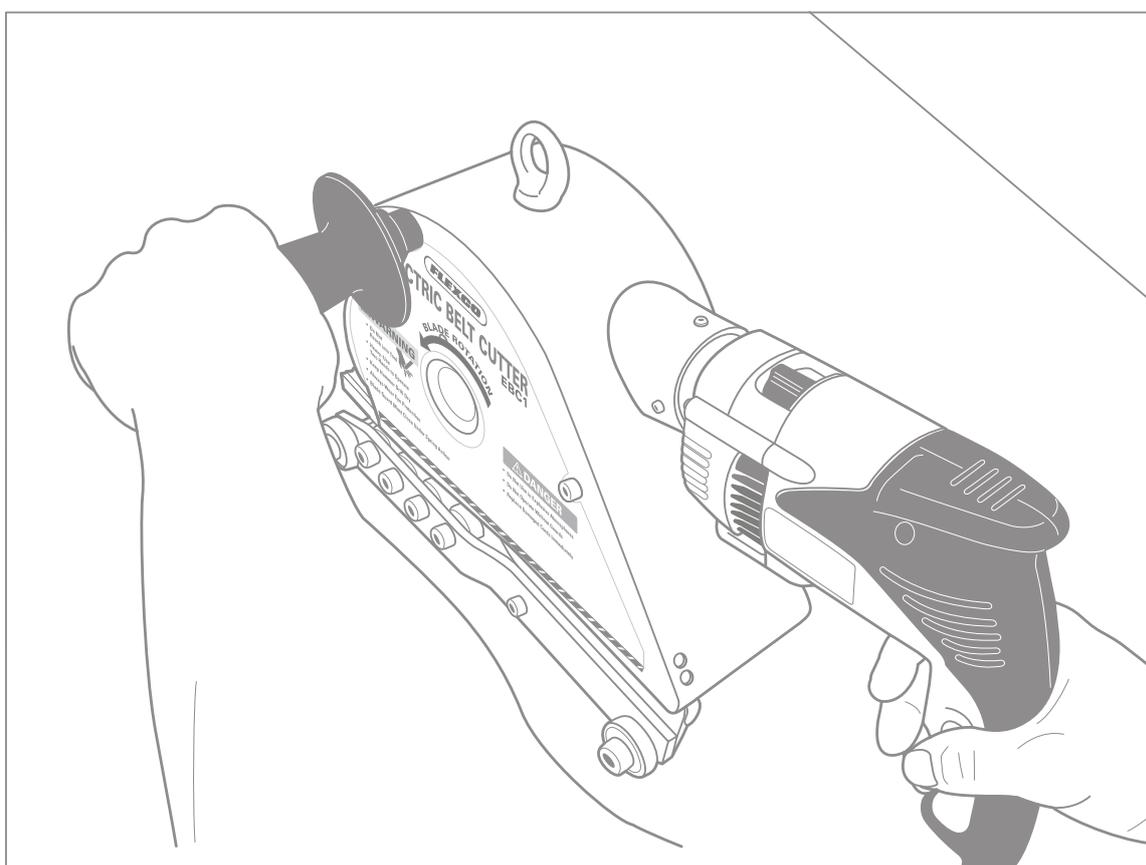


⚠ 電動ベルトカッター コード付モデルおよびコードレ スモデル安全取扱説明書

ゴム素材およびエラストマー素材切断専用。



⚠ 警告

本電動工具を不適切または危険な状態で使用した場合、死亡または重大なケガにつながる場合があります！本取扱説明書には製品機能および安全性についての重要な情報が記載されています。必ず本取扱説明書を読み、理解してから本電動工具をご使用ください。他のユーザーおよび所有者が本電動工具を使用する場合、使用前に本取扱説明書を参照できるようにしてください。本取扱説明書は必ず安全な場所に保管してください。

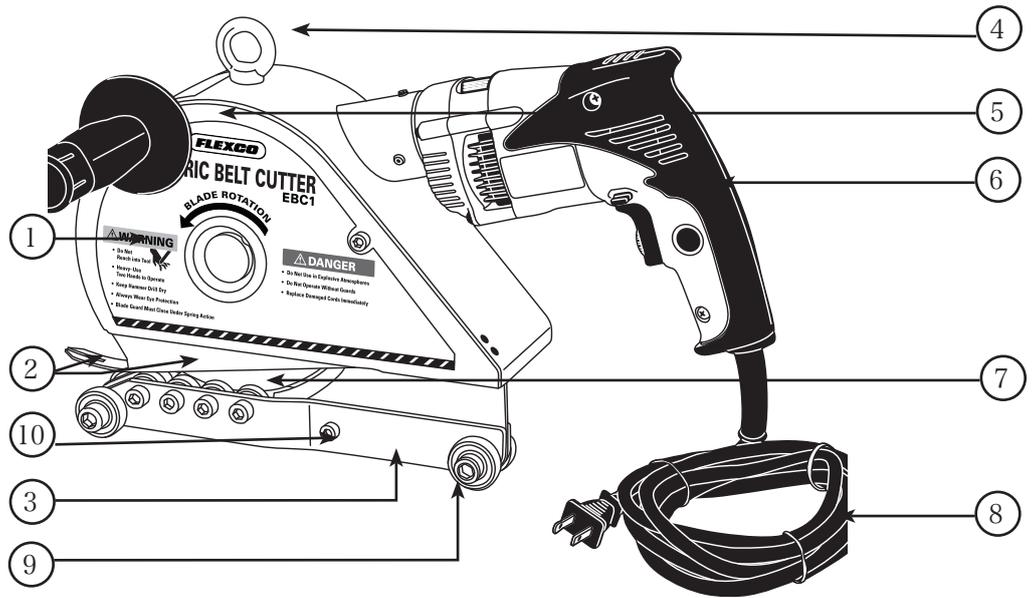
目次

主要コンポーネント	3ページ
工具仕様.....	3ページ
一般的な安全規則	4-7ページ
工具の準備.....	8ページ
電動ハンマードリルの操作	8ページ
電動カッターの操作.....	9ページ
工具のメンテナンス - ベアリング	9ページ
工具のメンテナンス - ブレードの交換	10ページ
運転記録.....	11ページ
予備の部品.....	12ページ

電動ベルトカッター

主要コンポーネント (表示はコード付モデル)

1. ハウジング
2. ブレードガードおよび切断ガイド
3. キャリッジ
4. アイボルト
5. ハンドル
6. 電動ハンマードリル
7. 回転ブレード
8. 電源コード
9. リヤキャリッジボルト
10. キャリッジサポートボルト



電動ハンマードリルのハンドルを持って工具を持ち運ばないでください。長距離を移動する際は工具をキャリーケースに収納するよう推奨されています。

工具仕様

仕様	EBC1 / EBC1-220		CEBC1 / CEBC1-220		EBC2 / EBC2-220		CEBC2 / CEBC2-220	
	ヤード・ポンド法	メートル法	ヤード・ポンド法	メートル法	ヤード・ポンド法	メートル法	ヤード・ポンド法	メートル法
工具項目								
重量	30 lbs	13.6 kg	30 lbs	13.6 kg	40 lbs	18.1 kg	40 lbs	18.1 kg
装置のハウジング	ステンレススチール							
ブレード材質	高速スチール							
ブレードサイズ	ø 6.70 x .157、穴 ø .787、キー溝 .236 (in)	ø 170 x 4、穴 ø 20、キー溝 6 (mm)	ø 6.70 x .157、穴 ø .787、キー溝 .236 (in)	ø 170 x 4、穴 ø 20、キー溝 6 (mm)	ø 8.66 x .236、穴 ø .984、キー溝 .315 (in)	ø 220 x 6、穴 ø 25、キー溝 8 (mm)	ø 8.66 x .236、穴 ø .984、キー溝 .315 (in)	ø 220 x 6、穴 ø 25、キー溝 8 (mm)
ドリル項目								
ドリル - メーカーとモデル	HiKOKI DV16V WUZ	Metabo HPT DV16V	Makita DDF458	Makita XPH03MB	Metabo SBE 850-2	Metabo SBE 850-2	Makita DDF458	Makita XFD03M
電源 / 充電源	EBC1、CEBC1、EBC2、CEBC2は120Vを使用。EBC1-220、CEBC1-220、EBC2-220、CEBC2-220は230Vを使用。							
バッテリーアンペア時	N/A		5.0AH	4.0AH	N/A		5.0AH	5.0AH
切断性能								
切断性能 - ゴム製ベルト	最大 1 inch	最大 25 mm	最大 1 inch	最大 25 mm	最大 2 inch	最大 50 mm	最大 2 inch	最大 50 mm
切断性能 - PVCベルト	最大 360 PIW	最大 630 kN/m	最大 360 PIW	最大 630 kN/m	最大 1140 PIW	最大 2000 kN/m	最大 1140 PIW	最大 2000 kN/m
材質硬度	25° - 90° ショア A							



一般安全規則

要保管

シグナルワード:

「危険」は、誤った取り扱いをすると死や重大なケガが発生する可能性がある、差し迫って危険な状況であることを示しています。このシグナルワードは最も極度な状況に限られます。

「警告」は、誤った取り扱いをすると死や重大なケガが発生する可能性がある、場合によっては危険な状況であることを示しています。

「注意」は、誤った取り扱いをすると軽傷又は中程度の傷害を負う可能性がある、場合によっては危険な状況であることを示しています。危険な状態に対し注意を喚起する場合にも使用されます。

セーフティシンボル



世界共通のこのシンボルマークは、具体的な安全事項を特定し、注意を促す目的で使用されています。

安全情報

ケガや物品の損傷を避けるためにも、以下の安全予防策を注意して読み、理解してください。

1. 作業領域

⚠ 注意

作業領域は清潔に保ち、十分に明かりが確保できる状態にしてください。散らかった作業台での作業や暗い場所での作業は事故を招きま

⚠ 危険

可燃性の液体、気体または粉塵が存在するような爆発性の環境では、電動工具を操作しないでください。電動工具が生成する火花が粉塵または煙霧に引火する恐れがあります。

⚠ 注意

電動工具の操作中は子供や見学者、訪問者を近づけないでください。作業中に気が散るとコントロールを失う危険性があります。

⚠ 警告

工具が完全に停止するまでは、決して工具のそばから離れないでください。

⚠ 注意

ギアユニットの操作は、室温-20°C~+40°C (-4°F~+104°F) で認可されています。ただし、気温-20°C~-10°C (-4°F~+14°F) においてはユニットが段階的に均等に予熱されたか、あるいは事前に無負荷で操作した場合に限り起動できます。その後ギアユニットが-10°C (14°F) 以上の温度に達した時点で負荷を出力シャフトに接続できます。

2. 電気安全性

⚠ 危険

二重絶縁の工具には有極プラグが装備されています (一方のブレードがもう一方よりも幅広)。このプラグは有極コンセントに一方方向のみ適合します。プラグ全体がコンセントに取まらない場合は、プラグを逆向きにしてください。それでも取まらない場合は、有資格の電気技師に連絡の上、有極コンセントを取り付けてください。決してプラグを変更しないでください。二重絶縁により、3線接地電源コードおよび接地電源システムが不要となっています。

一般的な安全規則

⚠ 警告

パイプ、ラジエータ、レンジ、冷却装置などの接地表面と身体の接触は避けてください。感電リスクが増大します。

⚠ 警告

電動工具を雨が当たる場所や濡れた場所にさらさないでください。電動工具内に水が入り込むと感電リスクが増大する可能性があります。

⚠ 危険

コードを乱用しないでください。工具の運搬にコードを使用したり、コードを引っ張ってコンセントからプラグを抜いたりしないでください。コードは熱、油、鋭利な箇所、可動部品から離してください。損傷したコードは直ちに交換してください。損傷したコードは感電リスクを増大させます。

⚠ 警告

電動工具を屋外で操作する場合、「W-A」または「W」の印がある延長コードを使用してください。これらのコードは屋外での使用に適しており、感電の危険性が低減します。

⚠ 注意

CEBC1/CEBC2バッテリー工具の利用と手入れ

バッテリーパックを挿入する前に、スイッチがオフの位置にあることを確認します。スイッチがオンになっている電動工具にバッテリーパックを挿入すると、事故を招きます。

メーカー指定の充電器でのみ充電してください。特定の種類のバッテリーパックに適した充電器でも、別のバッテリーパックに使用すると火災の危険性があります。

電動工具は、特定の指定バッテリーパックのみ使用してください。他のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災が生じる危険性があります。バッテリーパックを使用していないときは、端子間を接続できる金属、たとえばペーパークリップ、コイン、鍵、釘、ネジなどの小さな金属物を近づけないでください。バッテリー端子同士がショートすると、火傷や火災の原因になります。

過酷な状況下ではバッテリーが液漏れする可能性があります。その場合は液体に接触しないようにしてください。万が一接触した場合は、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、さらに医療機関に相談してください。バッテリーからの液漏れは、炎症や火傷を引き起こす可能性があります。

3. 人的安全

⚠ 警告

常に警戒し、自分の動作に注意してください。また、電動工具操作時には常識に基づいた行動をしてください。疲労、薬物、アルコール摂取、投薬などの効果が表れている時には工具を使用しないでください。電動工具操作中の不注意により、重大なケガが発生する可能性があります。

⚠ 警告

適切な服装をしてください。ゆったりした衣服や装飾品を着用しないでください。長い髪はまとめてください。髪の毛、衣服および手袋は可動部に近づけないようにしてください。ゆったりした衣服や装飾品、長い髪は可動部に巻き込まれる可能性があります。

⚠ 警告

偶発的な作動を避けてください。プラグを差し込む前、またはバッテリーを挿入する前に、必ずスイッチがオフであることを確認してください。指がスイッチに触れた状態で工具を持ち運んだり、電源をオンにしたまま工具をコンセントに差し込むと事故につながる可能性があります。

⚠ 警告

無理な姿勢にならないようにしてください。常に安定した足場を確保し、無理のない姿勢で作業してください。予期せぬ事態が起こっても、足場が安定し無理のない姿勢をとっていれば適切な制御を行うことができます。

⚠ 注意

安全のための装備を使用してください。常に目の保護具を着用してください。状況に応じ、防塵マスク、滑り止め処理が施された安全靴、ヘルメット、聴覚保護機器を適切に使用してください。

FLEXCO

一般的な安全規則

⚠ 警告

安全装置の改造、または取り外しは絶対に行わないでください。

⚠ 警告

常に手指をすべての可動部（刃など）に近づけないようにしてください。

4. 工具の使用と取扱い

⚠ 警告

ベルトカッターは常に水平で安定した表面で使用してください。切断は、片手でハンドルを持ち、もう片方の手でドリルを操作する場合にのみ許可されます。装置を起動する前にハンドルを必ず右側または左側に取り付けてください。

⚠ 注意

工具を強引に使用しないでください。

⚠ 警告

スイッチが作動しない場合には、工具の使用をやめてください。スイッチで制御できない工具は危険であり、修理の必要があります。

⚠ 警告

調整、付属品の変更、または工具を保管する際は、事前に電源からプラグを抜くか、バッテリーを取り外してください。これらの予防安全策は、偶発的に工具が作動するリスクを低減します。

⚠ 警告

待機状態の工具は、子供や訓練を受けていない人の手が届かないところに保管してください。訓練を受けていないユーザーが工具類を使用するのは危険です。

⚠ 注意

工具は丁寧にメンテナンスを行ってください。切断工具は鋭利かつ清潔な状態に保ってください。適切にメンテナンスされ刃先が鋭利な工具は引っかかりが起きにくく、制御しやすくなります。

⚠ 注意

可動部品の位置ずれや引っかかり、部品の破損、および工具の動作に影響を与える可能性がある条件をすべて確認してください。もし破損している場合は、使用前に工具の修理を依頼してください。多くの事故は工具のメンテナンス不良が原因です。

5. 修理点検とメンテナンス

⚠ 警告

資格を有する保守要員だけが工具の修理を行うことができます。無資格者による修理点検やメンテナンスは、怪我のリスクにつながります。

⚠ 注意

工具修理時には、同一の交換部品のみを使用してください。無認可部品を使用したり、メンテナンスの指示に従わない場合、感電や怪我のリスクが発生します。

⚠ 危険

プラスチック製ハウジングまたはハンドルにひびが入っている場合は、電動工具を使用しないでください。工具のハウジングまたはハンドルにひびが入っていると、感電の可能性があります。修理されるまではこうした工具を使用しないでください。

⚠ 注意

溶剤を使用してプラスチック部品のふき取りを行わないでください。例えばガソリン、シンナー、ベンゼン、四塩化炭素およびアルコールといった溶剤を使用すると、プラスチック部分の損傷や亀裂が生じる場合があります。こうした溶剤を使ってプラスチック部品のふき取りを行わないでください。石けん水を含ませた柔らかい布でやさしく拭き、十分に乾燥させてください。

⚠ 警告

欠陥のある / 動作に異常のある工具は絶対に使用しないでください。正常でない動作や異音など、欠陥が疑われる場合は工具の使用を直ちに中止し、修理を手配してください。

一般的な安全規則

⚠ 警告

ベルトカッターのメンテナンスは、事前にソケットからプラグを取り外すか、工具からバッテリーを取り外し、取扱説明書に記載されているすべての手順に従ってください。

6. 回転カッターの安全性

⚠ 警告

回転ブレードと下部キャリッジの間に電源ケーブルが通っていないことを確認してください。

⚠ 警告

体をカッターブレードのどちらかの側に配置するようにし、カッターブレードと直線と並ばないようにしてください。

⚠ 警告

毎回の使用前に、ブレードガードが適切に閉じることを確認してください。ブレードガードが自由に動かず、すぐに閉じない場合は、カッターを操作しないでください。ブレードガードを開いた状態に固定したり、縛ったりしないでください。

⚠ 警告

決して切断中の素材を手で持ったり足で押さえたりしないでください。身体の露出、ブレードの引っかかり、または制御の喪失を最小限に抑えるために、素材を適切に支えることが重要です。

⚠ 危険

操作中に切断工具が隠された配線に接触する可能性がある場合は、絶縁グリップ面で工具を掴んでください。通電中の配線と接触すると、工具の露出した金属部分もまた通電し、オペレーターが感電します。

⚠ 警告

持ち運び中にカッターを作動させないでください。下部ガードは、衣服に触れると開く場合があります。回転カッターブレードに誤って触れると、重傷を負う可能性があります。

⚠ 注意

切れ味が悪い、または損傷したブレードは使用しないでください。

7. 回転ブレードの交換

⚠ 注意

ブレードは研がないようにしてください。ブレードを研ぐと、ベルトの完全な切断に影響する可能性があります。

⚠ 警告

ブレード交換時には安全メガネおよび防刃手袋を必ず着用してください。ブレードは非常に鋭利なため、適切に取り扱ってください。

⚠ 警告

ブレードの交換は、事前にソケットからプラグを取り外すか、工具からバッテリーを取り外し、取扱説明書に記載されているすべての手順に従ってください。

⚠ 警告

承認を受けた熟練した技術者だけがカッターを取り扱うようにしてください。

⚠ 警告

ブレード交換後はカッターを試用し、安全に使用できることを確認してください。

電動ベルトカッター

工具の準備

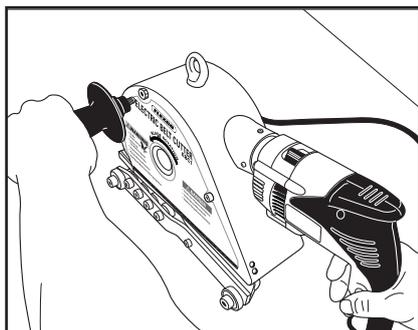


図1 右利き用操作

サイドハンドルの取り付け:

Flexco電動ベルトカッターには、どちら側にも取り付け可能なハンドルが付属しています。右利き用の操作では、図1のようにハンドルをハウジングの左側に差し込みます。左利き用の操作では、図2のようにハンドルをハウジングの右側に差し込みます。

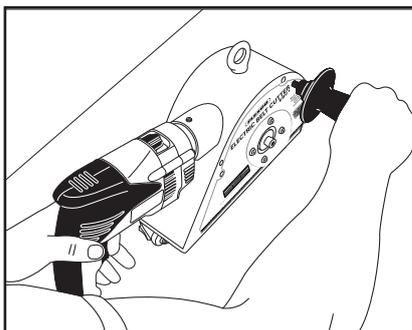


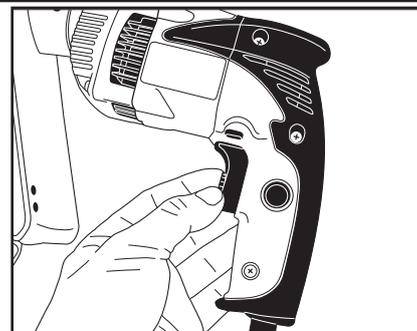
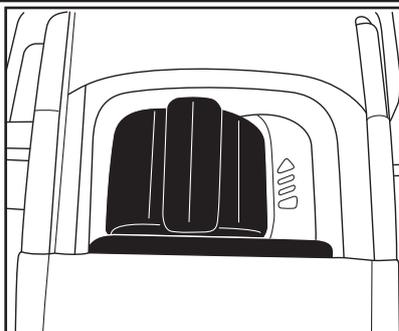
図2 左利き用操作

アイボルトをオプションのバランサーと使用する場合:

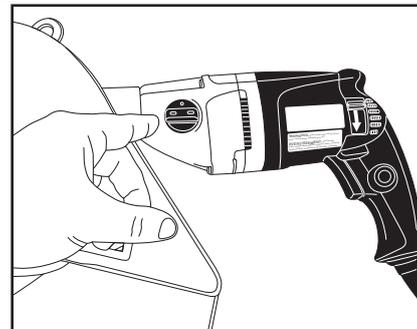
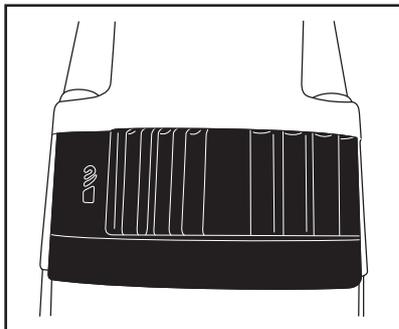
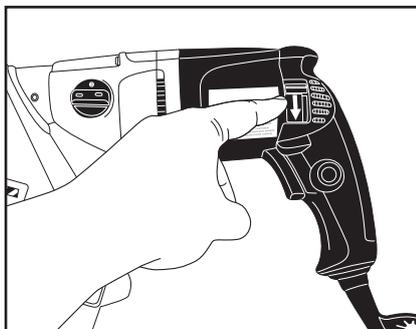
Flexco電動ベルトカッターには、カッターをバランサーに取り付けるためのアイボルトが付属しています。注記: バランサーは別売りです。バランサーは必ず、ベルトカッターの重量に対して適切に定格された、カッターを安全に操作できる十分な長さのケーブルが付いたものを使用してください。EBC1およびCEBC1の重量は13.6 kg(30 lbs)、EBC2およびCEBC2は18.1 kg(40 lbs)です。

電動ハンマードリルの操作 (表示はコード付モデル)

EBC1



EBC2



通常の使用ではリバース方向で操作します。リバース方向操作を行うには、ドリル方向ボタンを押します。

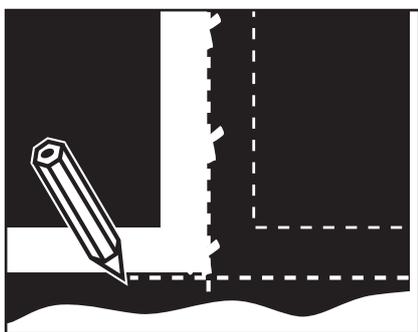
ドリルモードでのみの操作; アクションモードセレクトスイッチをスライドして、ドリルモードを表示します。

切断速度調整; 電動ハンマードリルを低速に変更するにはスイッチを低速に切り替えます。最良の結果を得るには、常に低速でカッターを操作してください。

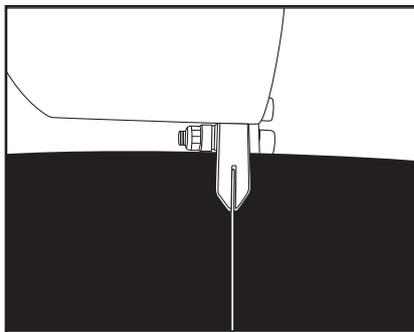
電動ベルトカッター

電動カッターの操作

最大の効果を上げるためには: 常にベルトを持ち上げてください。• 常に適切な潤滑剤を使用してください。• 常に低速で切断を行ってください。



センターライン法でベルトを直角に切断

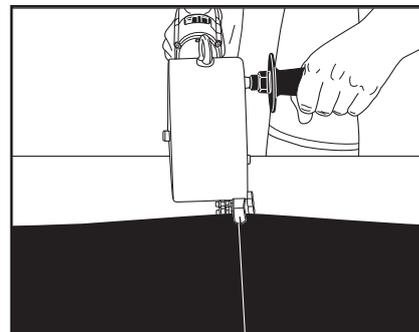


切断ガイドの使い方

ベルトが清潔であることを確認します。切断するエリアにシリコン潤滑液をスプレーします (Flexco # 30932、別売り)。ブレードガードを持ち上げ、ベルトをキャリッジとブレードガードの間に挿入します。電動ベルトカッターを、切断ガイドのスロットがベルトの切断ラインの真上にくるように配置します。

切断中に直角エッジを作成

切断中に直角のエッジを作成するには、切断操作全体を通して電動ベルトカッターをベルトに対して垂直に保持します。操作は両手で行ってください。

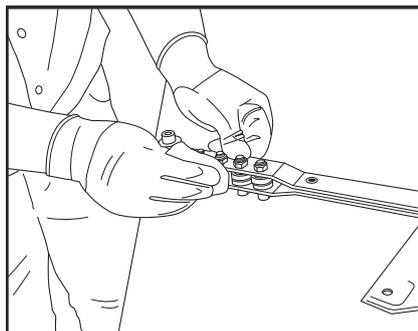


ベルトの切断

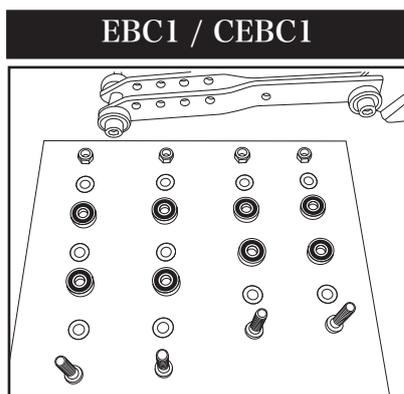
電動ベルトカッターをベルト端に直角ラインで配置します。ブレードガードの切断ガイドをベルトの直角ラインに合わせます。ドリルのトリガーを絞り、ドリルを作動させます。

工具のメンテナンス - ベアリング

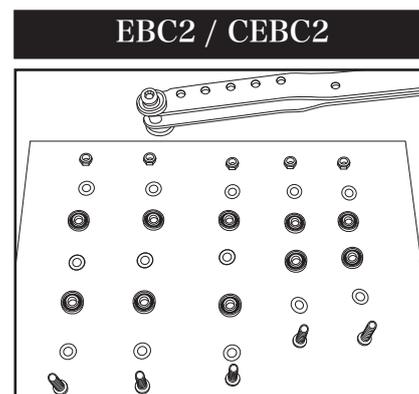
メンテナンスを行う前に必ずドリルを電源から取り外してください。



ベルトサポートのベアリングが汚れている場合は汚れを落とします。清潔な布とミネラルスピリットなどの溶剤でベアリングを拭いてください。



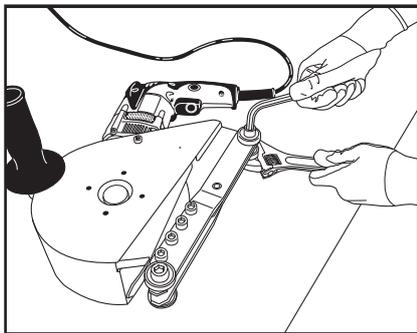
サポートベアリングは分解してより徹底したクリーニングが可能です。ベアリングは上図の順序で元に戻してください。



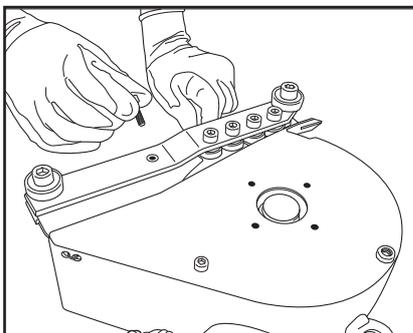
電動ベルトカッター

工具のメンテナンス – ブレードの交換 (表示はコード付モデル)

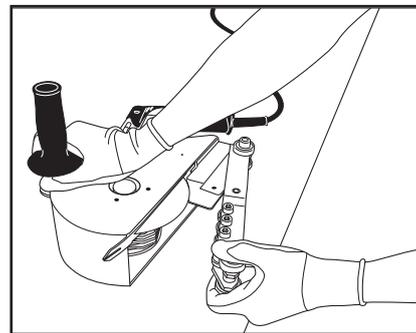
ベルトカッターが操作しにくくなった場合、ブレードが摩耗したために交換が必要である可能性があります。ドリルを電源から抜きます。ブレード交換時には安全メガネおよび防刃手袋を必ず着用してください。



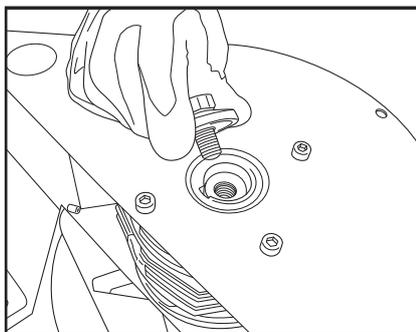
1. リヤ・キャリッジボルトを緩めます。



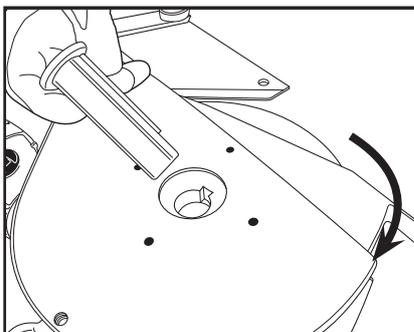
2. キャリッジ・サポートのボルトとナットを取り外します。
警告: ブレードには触れないでください。



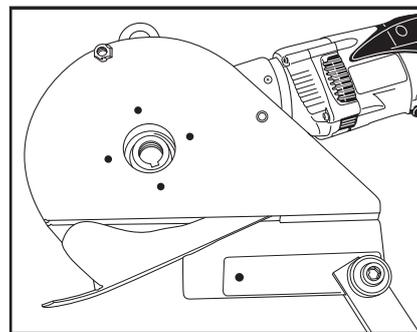
3. キャリッジを回転させてブレードから離します。



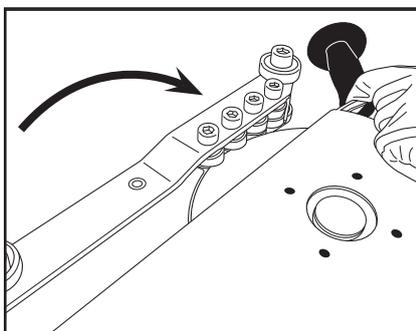
4. ブレード取り付けボルトを取り外します。



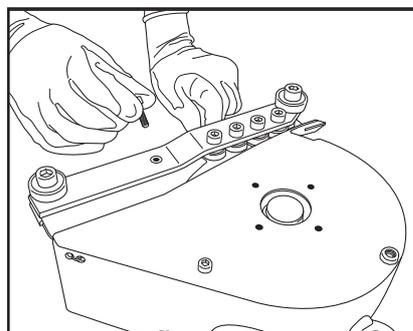
5. ブレード取り付けシャフトを取り外します。
警告: ブレードの刃先は非常に鋭利です。
刃先には絶対に触れないでください。
ブレードを取り外すため、ブレードガードをカッターハウジング内に押し込みます。慎重にブレードとブレードスペーサーを取り外します。



6. 慎重にブレードスペーサーを元に戻し、新しいブレードをハウジング内にスライドして入れます。ブレード、スペーサー、ギアボックスのキー溝を合わせ、ブレード取り付けシャフトを挿入します。ブレード取り付けボルトでブレードを固定します。



7. 慎重にキャリッジを回転させて元の位置に戻します。ベルトサポートベアリング間にブレードをスライド挿入する際は、ブレードを損傷しないよう注意してください。

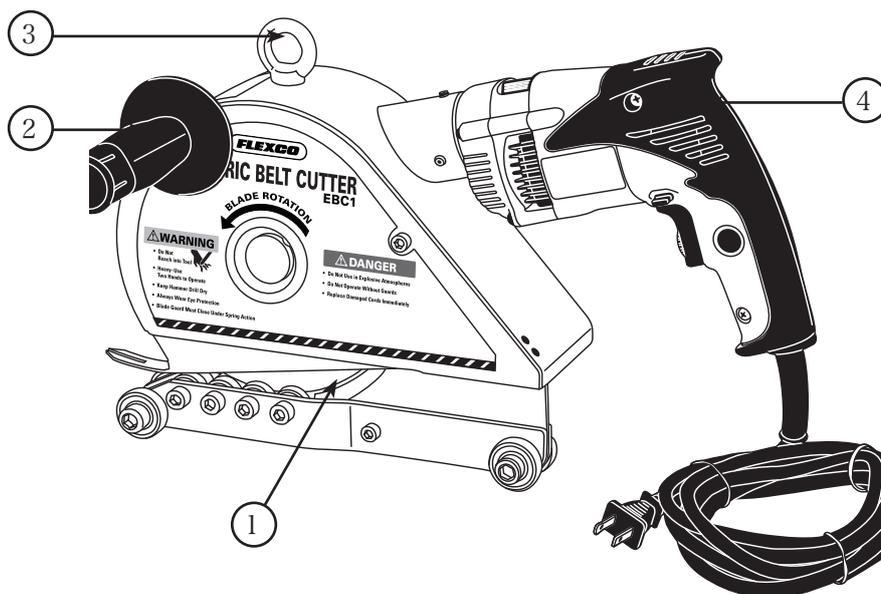


8. キャリッジサポートのボルトを元に戻します。リヤキャリッジボルトを締めます。

電動ベルトカッター

予備の部品 (表示はコード付モデル)

1. 交換ブレード
2. ハンドル
3. アイボルト
4. 電動ハンマードリル



予備部品一覧

部品名	注文番号	品目コード
EBC1交換用ブレード	EBC1-B	30003
EBC2交換用ブレード	EBC2-B	30004
EBC1交換用電動ハンマードリル	EBC1-DR	30005
EBC2交換用電動ハンマードリル	EBC2-DR	30006
EBC1-220交換用電動ハンマードリル	EBC1-220-DR	30013
EBC2-220交換用電動ハンマードリル	EBC2-220-DR	30014
EBC1およびEBC2交換用アイボルト	EBC-EB	30007
EBC1およびEBC2交換用ハンドル	EBC-H	30008

Flexco の他の店舗および製品、または正規販売代理店をお探しの場合は www.flexco.com をご覧ください。